

水道管の凍結・破裂にご注意を！

1. こんな時は要注意

寒波により、外気温が -4°C 以下になったり、氷点下の真冬が続いた場合は水道管が凍結し、水が出なくなったり、水道管が破裂することがあります。

《湯沸器・給湯器の凍結にも気を付けて》

湯沸器や給湯器などについても外気温が氷点下になりますと給水・給湯配管の水が凍結し、破損事故がおこることがありますので、凍結予防対策を行ってください。

※凍結予防対策は、取扱説明書をお読みいただくか、メーカー又は購入事業者などにお問い合わせください。

《水道管が破裂してしまったら》

水道管が破裂してしまった場合は『中津市指定給水装置工事事業者』に連絡して修理を依頼して下さい。（※事業者の一覧表は中津市のホームページに掲載しています。）

※宅地内における凍結事故の修理代は、お客様のご負担になります。修理費用は工事の内容によって異なりますので、詳しくは修理を依頼される水道工事店に直接お問い合わせください。

※ご近所で漏水を発見した場合は、下記のお問い合わせ先まで連絡をお願いします。

お問い合わせ

中津市上下水道部総務課 TEL：0979-24-1234

中津市上下水道お客様センター TEL：0979-24-1382

2. 水道管の凍結対策

（対策その1）

屋外でむき出しになっている水道管や、風あたりが強い場所にある水道管には、保温材・毛布・布切れ等を巻きつけ、その上からビニールテープなどを巻いて防水し凍結を防いでください。



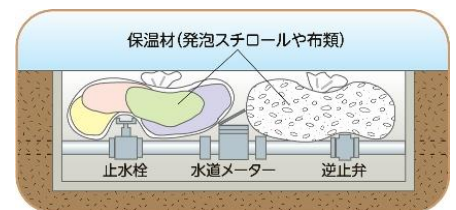
（対策その2）

冷え込みが予想される前日に、少量の水を蛇口から流しておくことで凍結を防止できます。（浴槽やバケツ等に貯めておき生活用水としてお使いください。）

（対策その3）

メーターボックスの中に毛布や布切れなどを入れ保温してください。

※長期間の旅行等でしばらく家を空ける際には、水道管の凍結に十分気を付けてください。



《水道管が凍結したら》

水道管が凍結して水が出ないときは、気温の上昇によって自然に溶けるのを待つか、凍ってしまった部分にタオルをかぶせ、その上からゆっくりとぬるま湯をかけて溶かしてください。お湯が無い場合はドライヤーをあてるのも有効的です。



※熱湯をかけると管が破裂することがあります。絶対に熱湯をかけないでください！

【問合先】 中津市上下水道部
総務課 担当：瀬口・松成
(TEL:0979-24-1234)